

2026 年度進学予定者対象日本学生支援機構（Jasso）予約希望者へ

担当：新名 河合

希望者は職員室前廊下の「奨学金関係」の掲示の下にある段ボールの中から大きな茶封筒と青色のパスワードの用紙を持って行ってください。

※いつでも結構です。迷っている人も自由に持って行ってください。

保護者の方が取りに来ていただくときには事務室でも対応いたします。

- ①奨学金は3種類 ※政府が本気で君たちをバックアップしようとしています。

給付の可能性のある生徒は必ず申し込みをしてください。

- ・給付奨学金（返還義務なし）

昨年度からある程度保護者に年収があっても私立理工農系進学者や多子家庭世帯などが支援を受けられるようになりました。

- ・第一種奨学金（無利子・貸与）所得制限あり
- ・第二種奨学金（有利子・貸与）所得制限なし

※無利子であって貸与の場合は大学卒業後返還が必要です。貸与についてはよく検討をして申し込んでください。（最近社会問題となっています。）

- ②今回はあくまで予約である。

- ・実際の手続きは入学した大学の事務で予約番号を記入して手続きします。
- ・奨学金の種類は変えられませんが、貸与の場合はその金額を来年4月に変更できます。もちろん貸与の場合、辞退もできます。
- ・今回予約しなくても、来年4月に入学大学で初めから手続きができます。（その場合はやや支給時期が遅れる場合があります。）

- ③申し込み方法とおよそのスケジュール

- ・インターネット（スカラネット）で申し込み（第1回は4月21日～5月31日）

（第2回6/1～6/20、第3回は7/1～7/31ですが、できるだけ第1回に予約してください。）

- ・申し込みの手引きで予習し、必要事項をメモしておきます。入力は一応保存ができますが、煩雑になりますので、必ず予習して入力してください。
- ・学校からのIDとパスワード（青色の紙にURLが示されています。）でログインします。
- ・さらに青色の紙に記載してあるIDとパスワードで申し込み画面に入り、順次情報を入力します。
- ・正常に入力が完了すると、ネット上に受付番号が表示されますので、必ずメモします。画面の印刷・スクリーンショットを撮るなどして「受付番号」を控えてください。
- ・スカラネットでマイナンバー提出等の手続きをして1週間以内に、「奨学金確認書兼地方税同意書」を日本学生支援機構に直接提出します。（必ず指定封筒の簡易書留で郵送）

※書類に不備があると審査を進められませんので、手引きをよく読み申し込みをしてください。

昨年度までと違い、学校に提出する書類はありません。

- ④結果通知のおよそのスケジュール

- ・第1回、第2回に申し込みした者は11月下旬までに結果が来る予定です。
- ・迷っている人は第3回手続きもできます。（7月中に入力、結果は12月下旬）